



御挨拶

東京都立北特別支援学校長

小池巳世

東京都立北特別支援学校ホームページを御覧いただきありがとうございます。保護者・地域の皆様にはいつも暖かく見守っていただき感謝申し上げます。今年度も引き続き校長を務めさせていただきます小池巳世（こいけ みよ）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本校は肢体不自由教育部門と病弱教育部門を併置した特別支援学校で、昨年度創立60周年を迎えました。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類になって以降、肢体不自由教育部門では、コロナ禍前と同様の学習活動を行い、文化祭や校外学習などの行事についても制限ない形で実施いたしました。病弱教育部門では、ほぼ全ての病院において対面授業ができるようになりました。博物館や工場見学などでは、オンラインで外部とつないだ取組を併用し、入院している児童・生徒の学習を深めることができるよう工夫して取り組んでいます。

昨年度の60周年を記念した全校集会では、開催に向けて児童・生徒一人一人がアバター（自分の分身）を作り、オンライン上の仮想空間で交流を行いました。また、本校の歴史講話や歴史探索、芸術鑑賞教室もオンライン併用で行い、全校の児童・生徒が参加して、60年の歴史を知り、今後につながる取組ができました。病弱教育部門では、その後も仮想空間を使って、病院間を結んだ集会を実施し、アバターでの交流という新たな集団活動の形ができつつあります。

今後も教員・学校介護職員・病弱教育支援員・看護師・外部専門家等の連携による学校のチーム力を高め、子供たちが楽しく意欲的に学習に向かえるよう学校経営を行っていきます。また、保護者の皆様・地域の皆様・関係機関の皆様とのつながりを深め、児童・生徒の自立と社会参加を目指した教育を進めてまいります。本校では教育活動の様子をX（元ツイッター）でも公開しておりますので、ぜひ御覧ください。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

令和6年4月